

高齢者のいのち・健康・人権を脅かす

75歳以上医療費窓口負担2割化の中止を求める請願署名

ご協力ください

2022年10月より、年収200万円以上の後期高齢者医療制度加入者の医療費窓口負担を2割負担へと制度が変更されました。

コロナ禍や物価高騰で、ただでさえ高齢者の受診控えが進む中、必要な医療が受けられなくなることを前提にした負担増は高齢者のいのち・健康・人権の侵害です。高齢者は医療を必要とする人の割合が多く、暮らしに直結します。

医療費窓口負担をただちに1割負担に戻すよう求め、高齢者のいのち・健康・人権を脅かす75歳以上医療費窓口負担2割化の中止を求めます。署名にご協力ください。

※署名用紙は千秋病院外来にも設置しています。



熱心にDVDを観る参加者のみなさん

「ご夫婦での参加が多かったのも特徴的でした。高齢化社会になり「認知症」や「老い」が、他人事ではなく身近に迫っていることを痛感しました。鑑賞後、「家族が支え合っているのがすこかった」「家族の愛情を支えた介護サポートがあったと

10月17〜20日、介護・福祉・医療など社会保障の拡充を最優先し、地域住民のいのちと暮らしを守る制度の改善を求め、53自治体と懇談する愛知自治体キャラバンが行なわれます。

- 来年4月は医療報酬、介護報酬、障害福祉サービスの報酬が同時改定となります。こうした報酬改定や、現在計画中の医療計画や介護計画、障害福祉計画などに、私たちの願いを反映させていく大切な取り組みです。
- 自治体キャラバン日程**
- 【10月17日】 13時 北名古屋市 14時45分 岩倉市
 - 【10月18日】 10時30分 江南市
 - 【10月20日】 10時 一宮市 13時 稲沢市



2022年の自治体キャラバン(一宮市)

最新情報や他市町村の日程の問い合わせは、愛知自治体キャラバン実行委員会 ☎052(889)6921 または052(832)1346へ。

ボランティア講座

老後・介護・生きごまを

考えさせられました

ボランティア委員会は8月19日、特養ちあき第二で、映画『ほけますから、よろしくお願ひします。』をおかえりお母さん

「その実態を知りたかった」「パート1のDVDも観たくなった」

緒に鑑賞した夫の感想も知りたい」「今までどう生きてきたのかを知って介護が必要だと思っ

愛知自治体キャラバンで

私たちの願いを届けよう

「た」などアンケートや感想が寄せられました。 ボランティア委員会 茶原 孝子

平和盆おどり

若い職員も奮闘して

地域のみなさんと交流

4年ぶりの平和盆おどりに、多くの職員も参加しました。実行委員や模擬店で関わり、友の会や地域のみなさんとの交流を楽しみました。

ひまわり病棟

看護補助者 寺澤 絵里香

初めて盆踊りの実行委員を務め、食品模擬店を出店しました。不安や未知な部分が多かったのですが、準備や販売を通じて、友の会のみなさんには、大変なご協力をいただいていることを改めて考えさせられました。

今回の盆踊りで、たくさんの方に「感謝」の気持ちを感じました。ありがとうございました。

当日は、コロナや日頃のストレスを吹き飛ばすような盛り上がり。若い子たちが一生懸命踊り、笑顔で大きな声を上げて

「多世代がそろって青年委員会 看護師 江崎 友哉 尾張健友会青年委員会は、水風船ヨーヨー釣りの模擬店を出しました。出店にあたり青年委員会メンバー10名で話し合い、対象者をどの世代にするか、地域の方が喜んでくれるものは何かなど、2カ月の期間をかけて準備しました。



尾張健友会本部のお弁当販売



子どもたちに大人気の水風船釣り

みなで楽しんで運営した模擬店の収益は、11月に開かれる全日本医連主催の全国青年ジャンボリーの参加費に充てます。ジャンボリーへの参加に向け、係など役割を決めています。青年委員会のみなで参加することで楽しみます。家族健康まつりにも出店します。ぜひ、フランクフルトを食べに来てください。お待ちしております。

次へとつながります

本部 総務課 事務 丹菊 将人

尾張健友会本部では総務部メンバーが中心となり、平和盆おどりの出店について話し合いました。部署会議の中でも時間を作って、準備・品目など意見を出し合い、進めてきました。

出店品目は、元職員の家族が経営する喫茶店に協力してもらい、おにぎり弁当とアイスクリームを出しました。前回の開催から数年のブランクがあるとはいえ、多くの方の協力でイベントに参加し、盛り上げることができました。

前回のメンバーの経験に助けられました。この経験をつなげていきたいです。なお、得られた売り上げは、すべて社保平和カンパへ計上しました。